

酒パックリサイクル促進協議会便り

Vol.8 平成25年12月20日 発行 発行：酒パックリサイクル促進協議会

平成25年10月17日(木)ナサンホテル広島に於いて、第19回酒パックリサイクル促進協議会を20団体・企業、28名の参加により開催いたしました。



近藤副会長挨拶

今回は初めての中国地方での開催となり、広島国税局から藤井筆頭酒類業調整官、上田酒類業担当官のご参加を得、また地元酒造メーカーから賀茂鶴酒造の庄林製造部長さらにアルミ付紙パックのリサイクルを推進するために、全国の関連企業で組織されている、LSh紙パックリサイクル推進研究会座長の森永乳業遠藤環境対策室長をオブザーバーとしてお迎えし、酒パックリサイクルの現状等の報告と意見交換を行いました。



広島国税局 藤井筆頭酒類業調整官

酒パックリサイクル促進協議会 第19回広島会議



講演：凸版印刷 横尾環境担当部長 (紙製容器包装リサイクル推進協議会 容り法対策委員長)

平成20年の改正容器包装リサイクル法完全施行から5年を経過、今年度が容器包装リサイクル法の見直し年度となり、容り法の現状および今後の展望について、各方面の動きと最新の情報に基づき講演をお願いしました。

講演

容り法見直しの 行方を探る

紙製容器包装リサイクル推進協議会 容り法対策委員長 横尾 耕一



酒パック再生紙から生まれた「日本酒で乾杯」カートンで「酒パックのリサイクル」を推進します。

昨年12月に京都市議会で、「日本酒で乾杯」条例が可決、今年1月に施行されました。その後全国に「乾杯条例」施行の動きが拡がり、佐賀県鹿島市・兵庫県加東市・福島県南会津町・広島県東広島市等々「乾杯条例」が成立している自治体は、現在までに24自治体にのぼると言われています。

酒パックリサイクル促進協議会では、日本酒造組合中央会内の「日本酒で乾杯推進会議」のご協力を得、日本酒の需要振興による地域活性化と同時に酒パック再生品の拡大と普及を目指し、酒パック再生紙で「日本酒で乾杯」1.8ℓカートンを制作その活用を図ることで酒パックリサイクルを推進します。

酒蔵開放に熱心な企業や、酒蔵売店、酒蔵記念館さらには各地の酒販店等で、ディスプレイや1.8ℓビン商品の持ち帰り用などで継続的に、ご使用いただきますようお願い申し上げます。



1.8ℓカートン 60本/ケース

お問合せ NPO法人 集めて使うリサイクル協会 TEL:06-6271-8665 FAX:06-6271-8665 E-mail:info@r-kyokai.org

広島地区見学会

10月18日(金)酒促進協メンバー18名が参加し、行政の関与するごみ資源化施設と最終処分場、ならびに古紙問屋でもあるリサイクル事業者のヤードを見学しました。

また地元の賀茂鶴酒造様のご厚意により、工場を見学させていただきました。

賀茂環境センター

東広島市黒瀬町国近427-24

粗大ごみ処理施設 ペットボトル等処理施設

東広島市・竹原市・大崎上島町の3地域の家庭ごみ(ビン・缶/リサイクルプラ/ペットボトル/埋立ごみ/有害ごみ/燃やせない粗大ごみ)を処理しています。

中間処理施設では、24年度6,319トンを受け入れその内約半分の3,131トンがリサイクルされています。

中間処理施設から出る処理残渣に加え、持ち込まれる埋立ごみ、焼却施設から出る焼却灰等を合わせて10,117トンが最終処分場に搬入され埋立られます。



選別室



受入ピット

一般廃棄物最終処分場



周辺環境への負荷を軽減できるとともに施設の維持管理も安定的に行える最新の技術を取り入れた「コンクリートピット・被覆型処分場」です。

コンクリート構造物とすることで、最小限の造成範囲で最大限の埋め立て容量を確保することが可能となり、屋根で覆うことにより雨水を完全に遮断、浸出水の発生をほとんどなくし、風による埋め立て物の飛散も防止できます。



株式会社本田春荘商店

東広島営業所

東広島市西条中央4-2-46



広島地域で70年以上の資源回収実績を持つ原料問屋です。学校と結んでの学乳パックリサイクルや紙コップのリサイクルなどに早くから取り組み、近年は原爆ドームの千羽鶴リサイクルなどでも一定の役割を担っています。

スーパー店頭で回収された牛乳パックも受け入れていきます。

店頭回収ではきれいに洗って開いてという市民の排出ルールがきっちり守られたきれいなものが集まります。

中には酒パックも相当数混入していますが、それらもきっちり洗って開かれています。



賀茂鶴酒造株式会社

東広島市西条本町4-31



地元酒どころ西条の有力蔵「賀茂鶴酒造」様のご厚意により、「品質第一」の社是のもと、商品すべてを自家精米・自家醸造されているという酒蔵見学をさせていただきました。



●酒パックリサイクル促進協議会 会員リスト●

- | | | |
|----------------------------|----------------------|---------------------------|
| 1 日本酒造組合中央会 (東京都) | 14 三和酒類株式会社 (大分県) | 24 盛田株式会社 (愛知県) |
| 2 雲海酒造株式会社 (宮崎県) | 15 高千穂酒造株式会社 (宮崎県) | 25 印刷工業会 (東京都) |
| 3 オエノンホールディングス (東京都) | 16 高橋酒造株式会社 (熊本県) | 26 石塚硝子株式会社 (東京都) |
| (合同酒精・福徳長酒類
・富久娘酒造 他) | 17 宝酒造株式会社 (京都府) | 27 大日本印刷株式会社 (東京都) |
| 4 大口酒造株式会社 (鹿児島県) | 18 辰馬本家酒造株式会社 (兵庫県) | 28 東京製紙株式会社 (静岡県) |
| 5 大関株式会社 (兵庫県) | 19 中埜酒造株式会社 (愛知県) | 29 凸版印刷株式会社 (東京都) |
| 6 関西ボトリング株式会社 (兵庫県) | 20 日本盛株式会社 (兵庫県) | 30 日本製紙株式会社 (東京都) |
| 7 菊正宗酒造株式会社 (兵庫県) | 21 白鶴酒造株式会社 (兵庫県) | 31 日本テトラパック株式会社 (東京都) |
| 8 黄桜株式会社 (京都府) | 22 平喜酒造株式会社 (岡山県) | 32 北越パッケージ株式会社 (東京都) |
| 9 霧島酒造株式会社 (宮崎県) | 23 伏見清酒パック協同組合 (京都府) | 33 紙製容器包装リサイクル推進協議会 (東京都) |
| 10 月桂冠株式会社 (京都府) | | 34 一般社団法人全国清涼飲料工業会 (東京都) |
| 11 小西酒造株式会社 (兵庫県) | | 35 株式会社トベ商事 (東京都) |
| 12 薩摩酒造株式会社 (鹿児島県) | | 36 大和板紙株式会社 (大阪府) |
| 13 沢の鶴株式会社 (兵庫県) | | 37 日誠産業株式会社 (徳島県) |

(北川本家・齋藤酒造・招徳酒造・玉乃光酒造・鶴正酒造・豊澤本店・都鶴酒造・山本勘蔵商店・山本本家)

<参加数:37団体・企業>

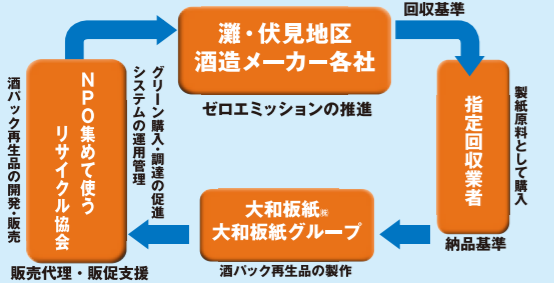
事務局:特定非営利活動法人 集めて使うリサイクル協会 (大阪府)

酒パック循環システムの取り組み

平成20年7月からスタートした灘地区・伏見地区の酒造メーカー工場損紙を、統一的に回収、リサイクルするという取り組みは、今年9月現在回収量の累計が約780トンになりました。

酒造各社の酒パック再生品の活用も、業務用備品(天パット等)への導入が進んできています。

灘・伏見地区酒パック循環システム



新デザインの再生紙手提げ袋



灘の生一本

また昨年灘8社が共通使用し、期間限定で販売された「灘の生一本」720mlの統一カートンが、今年9社で取り組まれることになりました。

さらに日本酒造組合中央会では、以前制作した酒パック再生紙の手提げ袋(本格焼酎用)を、デザインを一部変更して制作するなど、酒パック再生品も徐々にではあるものの活用の動きが見られます。